

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

型名	サンダーポリッシャー ACSP-300	お買い上げ日 年 月 日	保証期間 お買い上げ日より 6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。		

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ニ) 定格時間以上のご使用、または定格時間内であっても激しい連続作業でご使用になった場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書に販売証明書やレシート等、お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 本書に記入のあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談ください。
- 保証期間経過後の修理や部品取り寄せについてはお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 当社は本製品の補修用部品を製造終了後から基本7年間保有しております。

お客様
相談窓口

☎ 03-3252-8861

受付時間: 9:00~12:00 13:00~17:00
(土日祝日及び弊社休日を除く)

修理及び別売品の購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。左記相談窓口では直接対応できません。あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

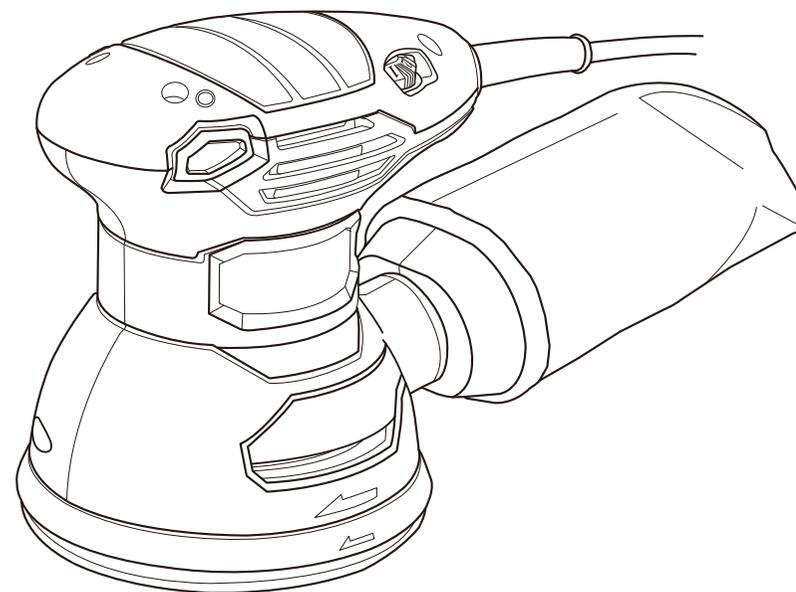
本社 〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町11番地
TEL: 03-3252-8861

修理工場 〒340-0002
埼玉県草加市青柳6-30-9
TEL: 048-931-4151

ホームページ <https://www.shinko-ss.co.jp>



サンダーポリッシャー ACSP-300 取扱説明書



二重絶縁

家庭用

本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

このたびはサンダーポリッシャーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

△ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

△ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
 - 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
 - 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
 - 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
 - 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。
- ☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

サンダーポリッシャーご使用上の注意

- 先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、サンダーポリッシャーとしてさらに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 使用電源は銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を越える電源に接続しますとモーターの回転が異常に速くなり本機が破損する原因となります。
- ご使用前に本機の点検を行いネジの緩みが有れば締め付けてください。
- サンディングペーパーやスポンジパッド、布バフ、毛バフ等の研磨用具(以下、研磨具)を取り付けるときはスイッチを切り電源プラグを抜いてから行ってください。
- 研磨具の取付けはマジックテープ式になっています。取り付ける時は中心を合わせて全面を強く押しつけてください。
- 研磨具を取り付けずベースパッドだけでの使用はしないでください。
- 通風口を手で塞がないでください。モーター焼けの原因になります。
- 空転させると研磨具が外れて飛ぶことがあります。研磨具は必ず加工面に当てた状態で回転させてください。
- 使用中は回転が遅くなるほど本機を押しつけないでください。研磨が出来ないばかりか本機の故障の原因になります。
- 感電の恐れがあるので本機に液体が入るような作業(水をかけながらの作業等)は行わないでください。
- 目立たない場所でテストして磨きキズが付かないのを確認してから作業を始めてください。
- 使用中本機の異常に気づいた時は直ちに使用をやめてお買い上げの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

仕様明細

型 式	ACSP-300
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	300W
電 流	3.0A
無 負 荷 回 転 数	5,000~12,000min ⁻¹
偏 芯 量	2mm
パ ッ ド サ イ ズ	Φ125mm
電 源 コ ー ド 長	2m
質 量	1.4kg
定 格 時 間	20分
絶 縁 方 式	回二重絶縁

※本機は改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

用途

- 車・家具・床などのワックスがけ、ツヤ出し
- 塗装はがし、サビ落とし
- 木材、金属等の研磨作業

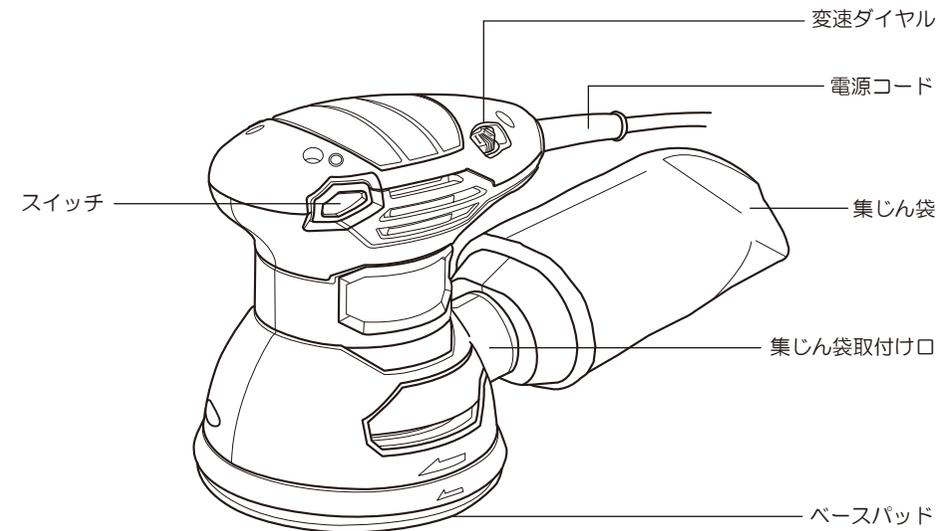
延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの関係（ご参考）

コードの太さ（導体公称断面積）	延長コードの長さ
1.25 mm ²	15 m
2.0 mm ²	20 m

団ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

部品の名称



付属部品

名 称	用 途	入 数
サンディングペーパー	粒度#60 研磨用	1
	粒度#120 研磨用	
	粒度#240 研磨用	
スポンジパッド	ワックスがけ用	
集じん袋	木工研磨くず集じん用	

研磨具の取付け、取り外し

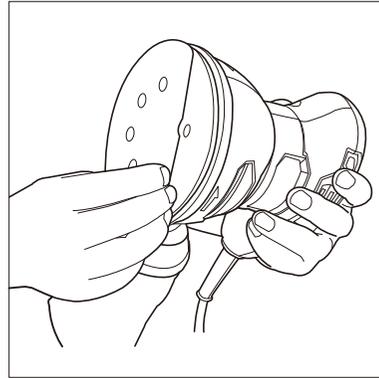
●サンディングペーパーの取付け

穴を通して吸じんするのでサンディングペーパーとベースパッドの穴の位置を合わせて取り付けてください。

☒穴の空いていないペーパーや穴の位置の違うペーパーは研磨は出来ませんが吸じんは出来ません。

●サンディングペーパーの取り外し

本機のサンディングペーパー取付けはマジックテープ方式です。端から少しずつ剥がしていけば取り外すことができます。



●スポンジパッドの取付け

スポンジパッドとベースパッドの円を合わせて取り付けてください。ズれていると遠心力でスポンジパッドが振れて安定しないため作業効率が悪くなります。

●平らでない歪んだスポンジパッドを使用すると研磨面に余計な力が掛かり塗装にダメージを与えてしまいます。必ず平面のスポンジパッドを使用してください。

●スポンジパッドの取り外し

作業時の振動でスポンジパッドが外れないようマジックテープが強固にくっついています。スポンジ部分を持って剥がそうとするとスポンジが破れてしまうので必ずマジックテープを掴んで剥がすようにしてください。

集じん袋の取付け

●集じん袋の2か所の突起を本体後部の集じん袋取付け口に合わせて差し込んだら逆時計回りに回して固定してください。

※集じん袋の取付けは本機の震動で外れないため、きつく設計されています。奥まで差込みきちんと回すようにしてください。

●集じん袋に粉じんが溜まると集じん能力が落ちていきます。作業が終わるたびに粉じんを捨ててください。

●集じん袋は木材の研磨時のみ使えます。木材以外の研磨やワックスがけなどのポリッシング作業時では使えませんので外してご使用ください。

スイッチの操作

●スイッチをONに入れると本機が動作し、OFFに入れると動作が止ります。ONの状態ではスイッチから指を離しても動き続けますのでしっかり本機を保持し続けてください。

●スイッチの操作は必ず片手で本機を保持してもう片手で行ってください。

変速ダイヤルの操作

●本機は様々な作業が出来るように変速機能が付いています。用途に合ったスピードでご使用ください。

●ダイヤル番号1が低速で6が最高速回転になります。

☒60Hzの地域ではダイヤル1が正常回転しない場合があります。その時はダイヤル2以上に合わせてご使用ください。

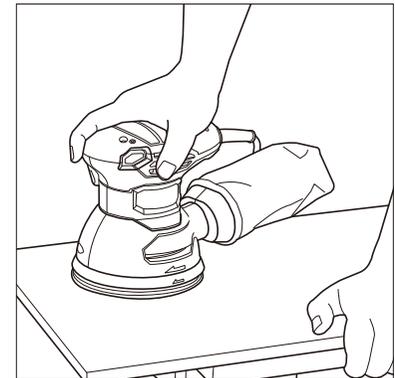
作業内容	サンディングペーパーの粒度		ダイヤル番号	研磨具
	荒削り	仕上げ		
ワックスがけ			1~2	スポンジパッド
ワックスの拭き取り			1~2	布バフ
ツヤ出し			3~4	毛バフ
木材の研磨	#120	#240	5~6	サンディングペーパー
金属の研磨	#60	#120	5~6	サンディングペーパー
塗装剥がし	#60	#120または#240	5~6	サンディングペーパー

研磨作業

●本機を動作させたらそのまましっかり保持しながら静かに加工面に当ててください。押しつけ過ぎて回転が遅くならないよう気をつけながらサンディングペーパー全体にまんべんなく力を加えてください。

●サンディングペーパーを長時間使用すると粉じんにより目詰まりを起こします。ときどきペーパー表面の粉じんを取り除いてください。

●本機は震動するので保持する手にかなり負担が掛かります。握力で持ちきれず落としてしまうことも考えられますので使用時は無理をせず細心の注意を心がけてください。



ワックスがけ作業

⚠ 警告

- 研磨具の取付け、取り外しをするときは必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いてください。
- 自動車のワックスがけ作業の前には必ず塗装面を洗車し、砂や異物を完全に除去してください。異物が残ったまま磨いてしまうと塗装面を傷つける原因になります。
- スポンジパッドの回転が止まるほど本機を押しつけないでください。目で追えるほどの回転が効率良い作業となります。
- 感電の恐れがあるので水やオイルなど液体をかけながらの作業は行わないでください。
- 目立たない場所でテストして磨きキズが付かないのを確認してから作業を始めてください。

①変速タイヤを1か2に合わせてください。

②ベースパッドの円に合わせてスポンジパッドを取り付けてください。このとき円の中心がずれていると回転時の遠心力で作業時の振動が激しくなるので動作させてスポンジパッドがぶれないか確認してください。

③車全体をまんべんなく洗車して泥や砂ほこりなどの汚れを洗い流してください。

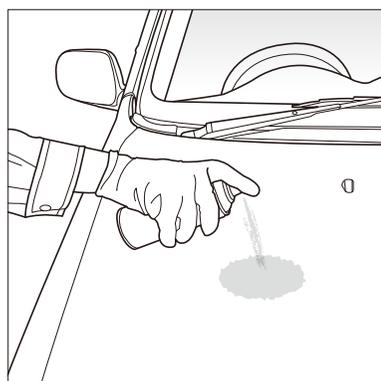
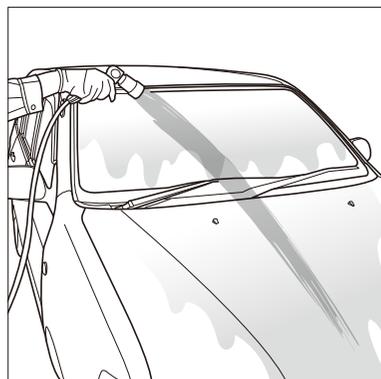
④洗車が終わったら拭き取りクロスなどでしっかり水気を拭き取ってください。水滴が残ったまま作業すると仕上がりにムラが出てしまいます。

⑤コンパウンド等の研磨剤入りのワックスが付着するとガラス面に傷を付けてしまいます。そのような作業の際は研磨する箇所に近いガラス面に新聞紙等で養生をしてください。

Ⓔ作業時は回転の遠心力で想像以上にワックスが周囲に飛び散るのでご注意ください。

⑤車体のワックスがけしたい部分に適量のワックスを付けてください。側面など塗布しづらい場合はスポンジパッド面を上にして直接ワックスを付けてください。

Ⓔワックスの成分によっては使用出来ない箇所もあるので使用前に必ず注意書きを確認してください。



⑥本機をしっかり両手で保持してスイッチをONにしてください。

Ⓔスイッチを動かすときは不意の動作や止まった反動で本機が手から滑り落ちる可能性があるので注意してください。

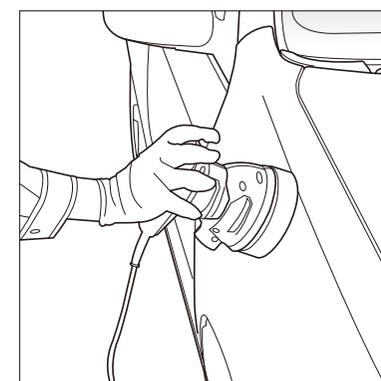
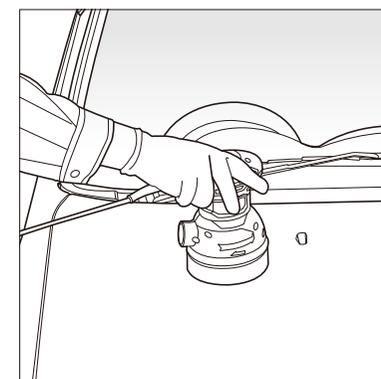
⑦移動しながらの作業はポリッシングにムラが出るので一箇所で動かずに本機だけを動かしてください。ボンネットなら4分割ぐらいの範囲で一箇所ごと進めてください。

⑧本機を押しつける必要はありません。片手で軽く押しつけてスポンジの回転が目で追えるくらいが最も効率良い作業となります。

⑨スポンジパッドを平面に保ちながら前後左右に本機をゆっくり動かしワックスが均一になるように塗り拡げていってください。

Ⓔ強く押しつけたり、一箇所に本機を長く留めてしまうと車体にキズが付いたり摩擦によって熱が発生することで塗装面にダメージを与えてしまいますのでしないでください。

●毛バフ、布バフなども作業方法は同じです。



保守、点検について

- 作業が終わりましたらスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- 作業の前、後に本機の各部を点検してネジのゆるみがないかを確認して下さい。万一、ゆるんでいるときは締めなおして下さい。そのまま使用しますと大変危険です。
- 作業が終わりましたらゴミを取り除き乾いた布でヨゴレをふきとり、屋内の湿気の少ない、お子様の手の届かない所に保管してください。
- Ⓔ屋外に放置したり、水洗いは絶対にしないで下さい。故障の原因となります。
- 本機に異常がありましたらお買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。(又は、修理に出してください。)

別売品について

- 別売品については本製品ご購入の販売店にてご注文をお願いします。

品名	サンディングペーパー #60(穴付)
枚数	5枚
J A N コード	4954008990138

品名	サンディングペーパー #120(穴付)
枚数	5枚
J A N コード	4954008990145

品名	サンディングペーパー #240(穴付)
枚数	5枚
J A N コード	4954008990152

品名	スポンジパッド
枚数	1枚
J A N コード	4954008990114

品名	毛バフ
枚数	1枚
J A N コード	4954008990107

品名	布バフ
枚数	1枚
J A N コード	4954008990121

よくあるご質問

動かなくなったのですが

- 電源プラグが抜けていないか確認してください。
- 電源プラグを直接コンセントに接続して動いた場合は延長コードが原因です。延長コードが長すぎたり、ドラム式でコードを巻いた状態ですと電圧不足で動かない場合があります。
- 本機を押しつけ過ぎたり定格時間を越えたご使用では過負荷による温度上昇によりモーターが止まる場合があります。再度使用する場合は完全に本機の温度を冷ましてからご使用ください。特に夏場は外気温が高いので使用時間が短くなる傾向があります。
- 上記のいずれにも当てはまらない場合は故障の可能性もあります。お買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

押しつけると回転が止まります

- 回転が止まるのは押しつけすぎです。特にポリッシング作業では押しつけすぎは磨きキズの元になります。回転が目で追えるくらいが最も効率的に作業が進みます。

スポンジパッドを剥がす際、スポンジだけ剥がれてしまいます。

- スポンジパッドはマジックテープが強固なため、スポンジ部分を持って剥がそうとするとスポンジだけ剥がれてしまいます。必ずマジックテープ部分を掴んで剥がすようにしてください。

使用できる研磨具を教えてください

- 市販の直径125mmのランダムサンダー用ペーパーやスポンジパッド、毛バフ等が取付け可能です。
- 穴の空いていないペーパーやペースパッドと穴の位置が違うペーパーは集じん機能が使えませんが使用可能です。

本体内部から火花が見えるのですが

- モーターの特性として火花が見えることがありますが、使用には問題ありません。

動作中に焦げ臭い匂いがした、煙が出た

- モーターが焼き付いている可能性があります。ただちにスイッチを切り本体を冷ましてください。